

MPE720 バージョンアップ情報

1. 機能追加・改善項目

MPE720 Ver5. 50 →Ver5. 51 の機能追加・改善項目は次のとおりです。

N o.	機能項目	分類
1	MP2100M スレーブ CPU 同期機能対応	機能追加
2	アプリケーションコンバータの MP2200-03 対応	機能追加
3	アプリケーションコンバータのパターン変換対応	機能追加
4	MECHATROLINK 分散 I/O JAMSC-102950 対応	機能追加
5	SVC-01 設定／モニタパラメータの追加	機能追加
6	JUNMA サーボバックパラメータの追加	機能追加
7	218IFA 受信バッファの単一・複数選択モードの追加	機能改善
8	MP2100 ドライバのバージョンアップ	機能改善
9	SVC 拡張アドレス設定不具合	未然防止
10	トレースマネージャ変数選択機能の SVC 対応漏れ	未然防止
11	ラック変更時のファイルデータ処理不具合	未然防止
12	ポジション教示不具合対応	未然防止
13	パラメータ設定表示不具合	未然防止

2. 修正内容説明

No. 1 MP2100M スレーブ CPU 同期機能対応

MP2100M の内蔵 SVB にスレーブ CPU 同期機能を対応しました。
これにより、MECHATROLINK-II のシステムに、MP2100M をスレーブとして同期させることにより、負荷分散の同期システムが可能となります。

【スレーブ同期設定画面】

【対応機種】

コントローラ	対応バージョン
MP2100M (MP2500M)	Ver2.71 以降

No. 2 アプリケーションコンバータの MP2200-03 対応

アプリケーションコンバート対象として MP2200-03 も変換対象に選択できるようにしました。

No.3 アプリケーションコンバータのパターン変換対応(特定ユーザ向け)

既存の手動変換、自動変換機能に加えて、あらかじめ定義した任意の構成への自動変換をサポートしました。

※補足

本機能は特定の定義情報が使用環境に無いと起動しないようにロックをしているため、情報を公開したお客様以外に機能が使用できてしまうことはありません。

No. 4 MECHATROLINK 分散 I/O JAMSC-102950 対応

MECHATROLINK I/II 用の分散 I/O JAMSC-102950 を対応しました。本モジュールは既存の Mechatrolink-1 分散 I/O である JAMSC-120DRA83030 と同等機能のモジュールです。

【MECHAROLINK-I の場合の選択画面】

MECHATROLINK TEST 2300 MP2300 #マイク 0-6A

PLC: -- CPU#: --

PL7#01 PL2#01 #伝送#03

ハリス-施設 2300マイク PL7#01#03

ST	TYPE	D	INPUT	SIZE	D	OUTPUT	SIZE	SCAN
01	1200A01000/10000							
02	ABS_C000R							
03	1200A01000/10000							
04	1200A01000/10000							
05	1200A01000/10000							
06	1200A01000/10000							
07	1200A01000/10000							
08	1200A01000/10000							
09	1200A01000/10000							
10	1200A01000/10000							
11	1200A01000/10000							
12	1200A01000/10000							
13	1200A01000/10000							
14	1200A01000/10000							

- ・ JAMSC-120DRA83030/102950 として表示されます。

【MECHATROLINK-Ⅱの場合の選択画面】

MECHATROLINK TEST 2300 MP2300 オンライン 0-0M

PL#:- CPU#:- シフト#01 ロード#01 リソース#03

PL#:-001

ST#	TYPE	D	INPUT	SIZE	D	OUTPUT	SIZE	SCAN
02	I0000			16			16	100ms
03	*****SERVO			16			16	100ms
04	*****I/O			16			16	100ms
05	JEPMC-10230/30			16			16	100ms
06	JEPMC-10230			16			16	100ms
07	JEPMC-PL2910			16			16	100ms
08	JEPMC-PL2910			16			16	100ms
09	JEPMC-AN2910			16			16	100ms
10	JEPMC-AN2910			16			16	100ms
11	CYC-01			16			16	100ms
12	Y0-08			16			16	100ms
13	A0023-M1			16			16	100ms
14	*****I/O			16			16	100ms
15	I0230			16			16	100ms
16	I02300			16			16	100ms
17	I02910			16			16	100ms
18	Y0-7series			16			16	100ms

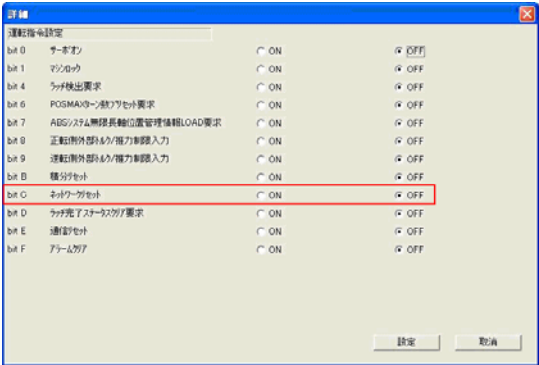
- ・ 102950 として表示されます。

No. 5 SVC-01 設定／モニタパラメータの追加

SVC-01 の設定／モニタパラメータにパラメータを追加しました。

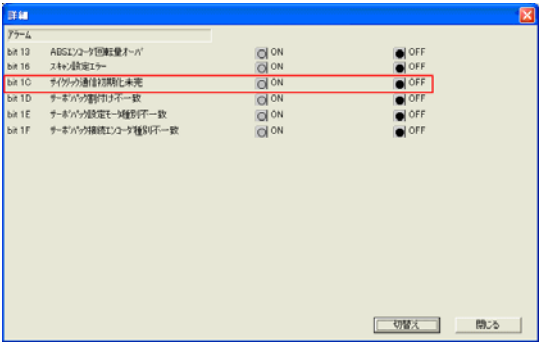
【設定パラメータ】

OWxx00.bit12 : ネットワークリセット



【モニタパラメータ】

ILxx04.bit28 : サイクリック通信初期化未完



【対応機種】

モジュール	対応バージョン
SVC-01	Ver1.01 以降

No. 6 JUNMA サーボパックパラメータの追加

JUNMA のサーボパックパラメータに、トルク制限のパラメータを追加しました。

【追加パラメータ】

Pn402 : 正転トルク制限

Pn403 : 逆転トルク制限

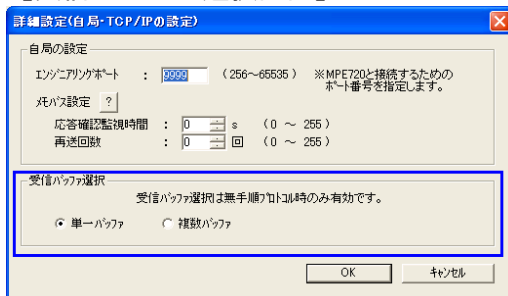
【対応機種】

サーボ	対応バージョン
JUNMA	Ver0005 以降

No. 7 218IFA 受信バッファの単一・複数選択モードの追加

218IFA にて、アプリケーションプロトコル「無手順」使用時に 218IFA 内部の受信バッファを、従来の単一バッファか複数バッファを選択する機能を追加しました。複数バッファを選択した場合、MSG-RCV 関数の起動間隔に対して短い間隔のデータを連続して受信した場合でも 1 コネクションあたり最大 20 個のデータを同時に処理することができるようになります。

【受信バッファ選択画面】



【対応機種】

コントローラ	対応バージョン
MP2300S (CPU 内蔵 Ethernet)	Ver2.71 以降
MP2310 (CPU 内蔵 Ethernet)	
MP2400 (CPU 内蔵 Ethernet)	
MP2200-03 (CPU 内蔵 Ethernet)	

No. 8 MP2100 ドライバのバージョンアップ

MP2100 ドライバのバージョンを 1.6.0.0 にバージョンアップしました。

No. 9 SVC 拡張アドレス設定不具合

拡張アドレスの保存チェックで誤りがあり、アドレスが同一で拡張アドレスが異なっている場合保存ができなかったため、保存できるようにしました。

No. 10 トレースマネージャ変数選択機能の SVC 対応漏れ

トレースマネージャの変数選択機能で軸を選択する際に SVC 割付軸が選択対象に表示されていなかったため、選択対象に含めるようにしました。

No. 11 ラック変更時のファイルデータ処理不具合

複数ラックを有する MP900 コントローラにおいて、ラックの割付を変更するとモジュール定義データが削除されずに不正に残ってしまうことがありました。このため、ラック構成変更時に、そのラックに割り付けられていたモジュール詳細定義情報を削除するようにしました。

No. 12 ポジション教示不具合対応

ポジション教示を行う際、固定パラメータの小数点桁数で選択した桁数で数値入力が行われます。単位系として PULSE を選択している場合は小数点桁数が無効となるべきですが、現状は PULSE を設定した場合も、そのまま入力が行われていました。このため、PULSE 設定ならば小数点を付けないようにしました。

No. 13 パラメータ設定表示不具合

サーボパック（SGDV）のパラメータのうち、Pn482、Pn494 は符号を持たないパラメータにもかかわらずある特定以上の値を入力すると符号付で表示されていました。

【 ある特定以上の値 】

Pn482 327.67ms より大きい値

Pn494 32.767rev より大きい値

このため、ある特定以上の値を入力しても符号なしで表示されるようにしました。